

日本教育大学協会理事会を開催

日本教育大学協会（会長＝出口利定・東京学芸大学長）は、理事会を2月6日（木）、学士会館（東京都千代田区）において開催した。

冒頭、出口会長から開会挨拶があった後、文部科学省施策説明として、長谷浩之教育人材政策課教員免許企画室長から教職課程の基準に関するWGの審議状況について、齋藤潔教員養成企画室長から Society5.0 時代に対応した教員養成を先導する教員養成フラッグシップ大学の在り方等について、それぞれ最新の施策説明があり、質疑応答を行った。

会の後半では、令和2年度以降の役員について審議を行い、東京学芸大学長就任予定者である國分充氏を次期会長に決定した。その後、各地区会からの提案議題について意見交換が行われた後、令和2年度会議開催予定（案）、令和2年度日本教育大学協会研究集会要項（案）について審議を行い、承認された。

引き続き、企画・調査研究委員会、年報編集委員会及び1月24日（金）に開催された全国研究部門代表者連絡協議会について報告が行われた。最後に、出口会長から、1月28日（火）に開催された全国都道府県教育長協議会との意見交換について報告があった。



出口会長



長谷教員免許企画室長



齋藤教員養成企画室長



理事会の様子